

基本計画策定に向けた、区の検討状況についてお知らせします。

基本計画の取りまとめに向けて

今年度、基本計画を作成していくにあたり、これまでワークショップやオープンパーク、アンケートを通して、様々なご意見をいただきありがとうございました。今までいただいたご意見を踏まえ、区で施設の配置や規模、機能などの検討を進めています。

この度、基本計画における取り組み方針や施設配置の考え方等について、基本計画の骨子として取りまとめました。

骨子の詳細についてはP6～P7をご覧ください。

意見交換会 を開催します！

意見交換会では、とりまとめた骨子の検討経緯や内容についてご説明いたします。

また、今後骨子をもとに基本計画を作成していくにあたり、各施設の機能等について、改めて地域の皆様のご意見をお聞かせください。

第1部 ▶ 3月3日(金)・・・19:00～20:30

第2部 ▶ 3月4日(土)・・・10:00～11:30

※第1部、第2部ともに同じ内容です。(事前申込制)

会場：用賀中学校 特活室

受付期間：各部ともに2月13日(月)～2月26日(日)まで

対象：世田谷区内に在住、在勤、在学の方

定員：各部40名

※応募者多数の場合は抽選とします。

申込方法：右記二次元コードからアクセスしてオンライン申請でお申込みいただくか、スポーツ施設課までTELもしくはFAXにてお申込みください。

● FAXでのお申込みは、以下①～⑤をご記入の上ご送信ください。

- ①氏名 ②住所 ③連絡先 ④世田谷区内に在住、在勤、在学
⑤参加希望部

※ その他、配慮が必要なことなどありましたら、あわせてご記入ください。

オンライン申請は
こちらから



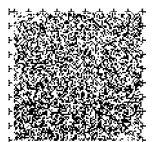
申込先：スポーツ推進部
スポーツ施設課

TEL：03-5432-2744

FAX：03-5432-3080

(平日午前8時30分
～午後5時)

このマークは目の不自由な方のための「音声コード」です。→



これまでの振り返り

これまで、住民説明会、ワークショップ(全4回)、オープンパーク(全2回)の開催やアンケート調査を実施し、地域の皆様から様々なご意見をいただき、検討を進めてきました。



住民説明会 6月26日(日)
 令和元年度に策定した基本構想の内容を中心に、これまでの検討状況や今後の進め方について説明しました。

ワークショップ

第1回 8月 6日(土)：整備の方向性と公園に求める機能について
 第2回 9月 3日(土)：公園・スポーツ施設での活動について
 第3回 10月 1日(土)：災害時の利活用～防災機能～
 第4回 10月22日(土)：平時の利活用～休憩・憩い機能～

各回テーマに沿ってグループワークを行い、意見交換を行いました。

グループに分かれての意見交換

各グループによる発表

第4回では3次元モデルを作成

オープンパーク

第1回 9月10日(土) / 第2回 10月15日(土)

上用賀公園拡張区域において、計画の検討状況についてのパネルを展示し、実際に現地を見ていただきながらご意見をお伺いしました。

現在の計画地の様子

計画の説明パネルを展示

小さなお子様からも要望などをいただきました

さまざまなご意見をいただきました

アンケート調査

8月上旬配布 ➡ 8月中～下旬回収

上用賀公園拡張区域の周辺（約1kmの範囲）にお住まいの方を対象に、計画策定に活用することを目的として、上用賀公園拡張区域における公園・スポーツ施設整備に関するアンケートを実施しました。

アンケート調査結果概要

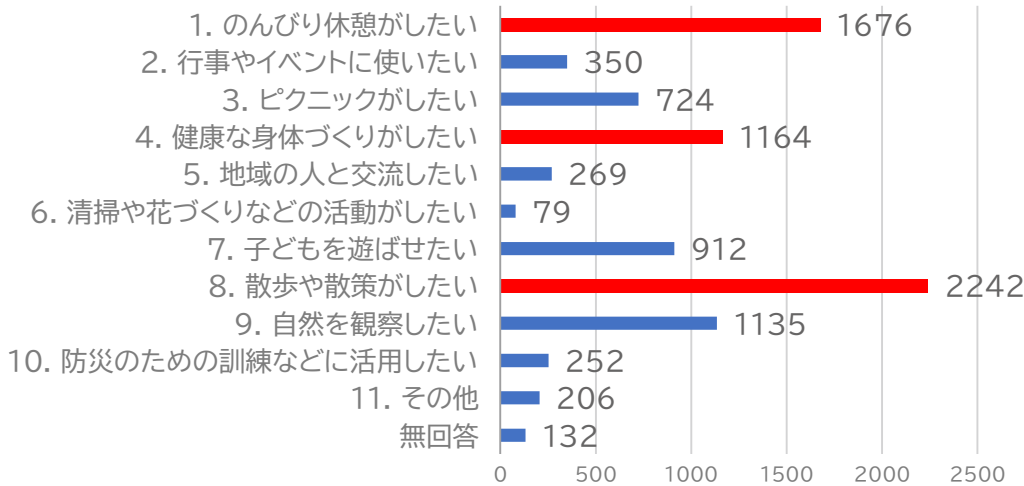
アンケート調査では、拡張整備計画の3つの基本方針の視点である「安全安心」、「みどり」、「スポーツ」の各項目で上用賀公園拡張用地に求める機能等について調査を行いました。ご協力いただきありがとうございました。

調査概要

- 調査期間:令和4年8月1日(月曜日)から令和4年8月31日(水曜日)まで
- 調査対象者:上用賀公園拡張用地の周辺(約1kmの範囲)にお住まいの方
- 調査方法:郵送調査(回答は紙面回答又はWEB回答)
- 設問数:全18問
- 配布:16,635通
- 回答数:3,216通(紙面回答:2,223通 WEB回答:993通)
- 回答率:19.3%

調査結果 (一部)

あなたは拡張用地を公園としてどのように使いたいと思いますか？



調査結果の詳細はこちらから



アンケート調査結果については世田谷区ホームページに掲載しています。

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/bunka/003/002/d00201591.html>

ホーム>目次から探す>文化・スポーツ・生涯学習>スポーツ・レクリエーション>スポーツ施設一覧>上用賀公園拡張用地周辺にお住まいの方を対象にアンケート調査を実施しました

これまでワークショップ等を通していただいたご意見から公園に求められる機能・空間について整理しました。

基本方針	施設	区として整備が必要な施設(決まっている内容)	ワークショップ等を通して頂いた主なご意見	公園に求められる機能・空間
みどりをつなぎ、ひろげる空間づくり	広場		芝生広場、水遊び場、様々な年齢にあった遊具、ベンチやテーブルなどの休憩施設、ツリーハウス	年齢別の遊び場 休憩・憩いの空間 等
	樹木・緑地		多くの樹木、ビオトープ、自然学習花壇、生物や水に触れ合える空間	既存樹木を保全し、自然と触れあえる場 等
	その他		カフェ、トイレ、時計、ドッグラン、水飲み、使いやすい歩道整備、自動販売機、BBQ場	公園の利便性向上に資する施設 等
スポーツを中心としたレクリエーションの空間づくり	体育館	スポーツができるアリーナ	集会所、トレーニングルーム、フィットネス・ヨガスタジオ、図書スペース、屋内での子どもの遊び場、温浴施設・シャワールーム	多様なスポーツで利用可能な空間 スポーツ施設利用者以外も利用可能な空間 等
	多目的広場	スポーツができる屋外広場	テニスコート、スケートパーク、サッカー・フットサル、ボール遊び、グラウンドゴルフ、野球・キャッチボール、バドミントン	多様なスポーツで利用可能な空間 ボール遊びのできる空間 等
	その他		ランニングコース、健康遊具、ウォーキングコース、ラジオ体操	健康づくりに資する空間 等
安全・安心の公園づくり	防災機能	防災広場(建築物や遊具がないオープンスペース・広場)	防災テント、防災倉庫、ヘリポート、かまどベンチ、防災シェルター、マンホールトイレ、マルシェ・ヨガ・キャンプ体験等のイベント利用、ソーラー照明、防災パーゴラ	災害時に利用可能なファニチャー類 平時はイベント等で利用可能な空間 等
	防犯機能		防犯照明、見通しの確保、管理人の配置	しっかりとした防犯対策

地域の皆様からのご意見を踏まえた課題と対応の方向性を次頁に示します ⇒

主な課題と検討方針

地域の皆様からのご意見を踏まえた主な課題と検討方針を以下のとおりまとめました。

基本方針	施設	主な課題	検討方針
みどりをつなぎ・ひろげる空間づくり	公園機能	目的別ゾーンの整理	これまでいただいたご意見を踏まえ、導入機能やゾーニングについて検討します。
スポーツを中心としたレクリエーションの空間づくり	体育館	地下構造化	概算整備費用の試算を行い現在のプランを検証します。また、想定する建物規模に対し、周辺への日影の影響等を確認します。
		諸室規模の検討	これまでいただいたご意見を踏まえ、導入機能や規模・プランについて検討します。
	多目的広場	配置等の検討	周辺住環境への音や光の影響などを踏まえ、配置や対策について検討します。
安全・安心の公園づくり	その他	駐車場	駐車場の配置、台数を、他の施設の利用状況やスポーツ施設利用団体への調査等を踏まえ、検討します。
	防災機能		いただいたご意見を踏まえ、災害時の利活用について防災計画上の位置づけを検討します。
	防犯機能	夜間安全対策	夜間の安全対策を検討します。

上記検討方針に対し、区において検討を進め、以下の通り対応の方向性を決めました。

対応の方向性

公園機能

既存樹林地を保全し、既存の樹木を活かした自然に触れ合える場や、様々な年代の子どもたちが自由に遊べる空間、防災活動に利用できる広場を確保します。

体育館の配置

公園とスポーツ施設の一体的な利用や災害時の体育館と防災広場、関東中央病院との連携を考慮するとともに、近隣への影響にも配慮し、敷地西側(関東中央病院側)に配置します。

体育館の地下構造化

建物高さを抑えることによる街並み・公園全体との調和や、近隣への圧迫感への配慮、平時と災害時の機能の両立のため、一部地下化も含めて検討します。

多目的広場

体育館との一体的な管理を考慮して体育館の近くに配置します。また、近隣への騒音に配慮して、防音対策を講じます。

駐車場

他のスポーツ施設等の駐車台数や利用状況から、想定必要台数を50台程度とし、地下化することも検討中です。

防災機能

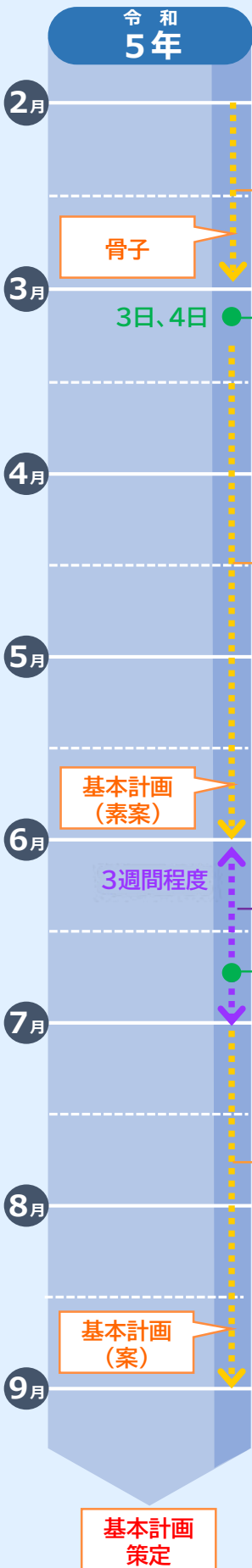
区の防災拠点として、体育館に大規模備蓄倉庫や物資集積場所、ボランティア等の活動拠点といった機能を検討していきます。

夜間の安全管理

常時開放を基本として、巡回警備などの安全管理対策を検討します。

基本計画策定までの今後の進め方（予定）

基本計画の策定期間について、当初お知らせしておりました令和5年3月から令和5年9月頃に変更となりました。



現在

骨子

- ・基本的な考え方
- ・施設配置

基本計画の策定に向けて、今回お示しする「骨子」から「基本計画(素案)」、「基本計画(案)」へと段階を踏んで進めていきます。

基本計画(素案)

- ・具体的な導入機能

今後「基本計画(素案)」作成時には、より具体的な導入機能等を検討します。

基本計画(案)

基本計画素案作成後、意見交換会や意見募集を経て基本計画(案)を作成します。

基本計画

意見交換会

上記に示す「骨子」および「基本計画(素案)」作成時においては、それぞれ、地域の皆様と意見交換会を実施します。

意見交換会において出た意見については、地域の皆様に愛される公園を目指すべく、区で再度検討を行った上で、計画へ反映をしていきます。多くの方のご参加をお待ちしております。

意見募集

基本計画(素案)作成時においては、近隣地域にお住まいの方を主な対象とした意見交換会に加え、より広く区民の皆様よりご意見をいただきたく、世田谷区にお住まい・お勤めの方を広く対象とし、区のホームページ上に基本計画(素案)を公開し、意見募集を行うことを予定しています。

現時点においては、令和5年6月頃を予定していますが、詳細については、決まり次第改めて公園づくりニュース等を通じてお知らせします。

次ページに骨子をお示しします ⇒

拡張計画の背景と目的

上用賀公園は平成28年3月に約1haの公園として開園し、馬事公苑・東京農業大学一帯のみどりの拠点、地域住民の憩いの場として親しまれてきました。区では、隣接する合同宿舎用賀住宅跡地（約3.1ha）を上用賀公園拡張計画地として取得し、その後、計画検討を進めてきました。平成29年3月に「世田谷区立上用賀公園拡張整備基本構想」、令和2年3月に「（仮称）上用賀公園施設整備事業基本構想」をそれぞれ策定し、今回、基本構想を踏まえて施設配置や機能・規模等を具体化した基本計画を策定していきます。

「（仮称）上用賀公園拡張施設整備事業基本構想」（令和2年3月策定）

基本方針

安全・安心の公園づくり

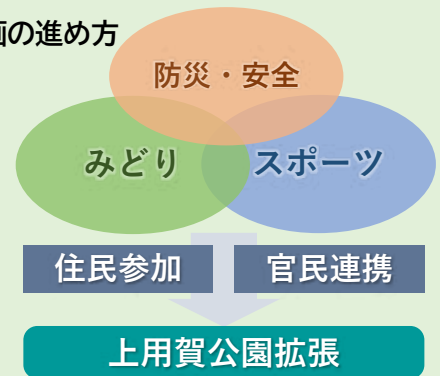
みどりをつなぎ・ひろげる空間づくり

スポーツを中心としたレクリエーションの空間づくり

■ 拡張計画の対象範囲



■ 公園拡張計画の進め方（イメージ）



基本計画（骨子）

基本計画における取組方針

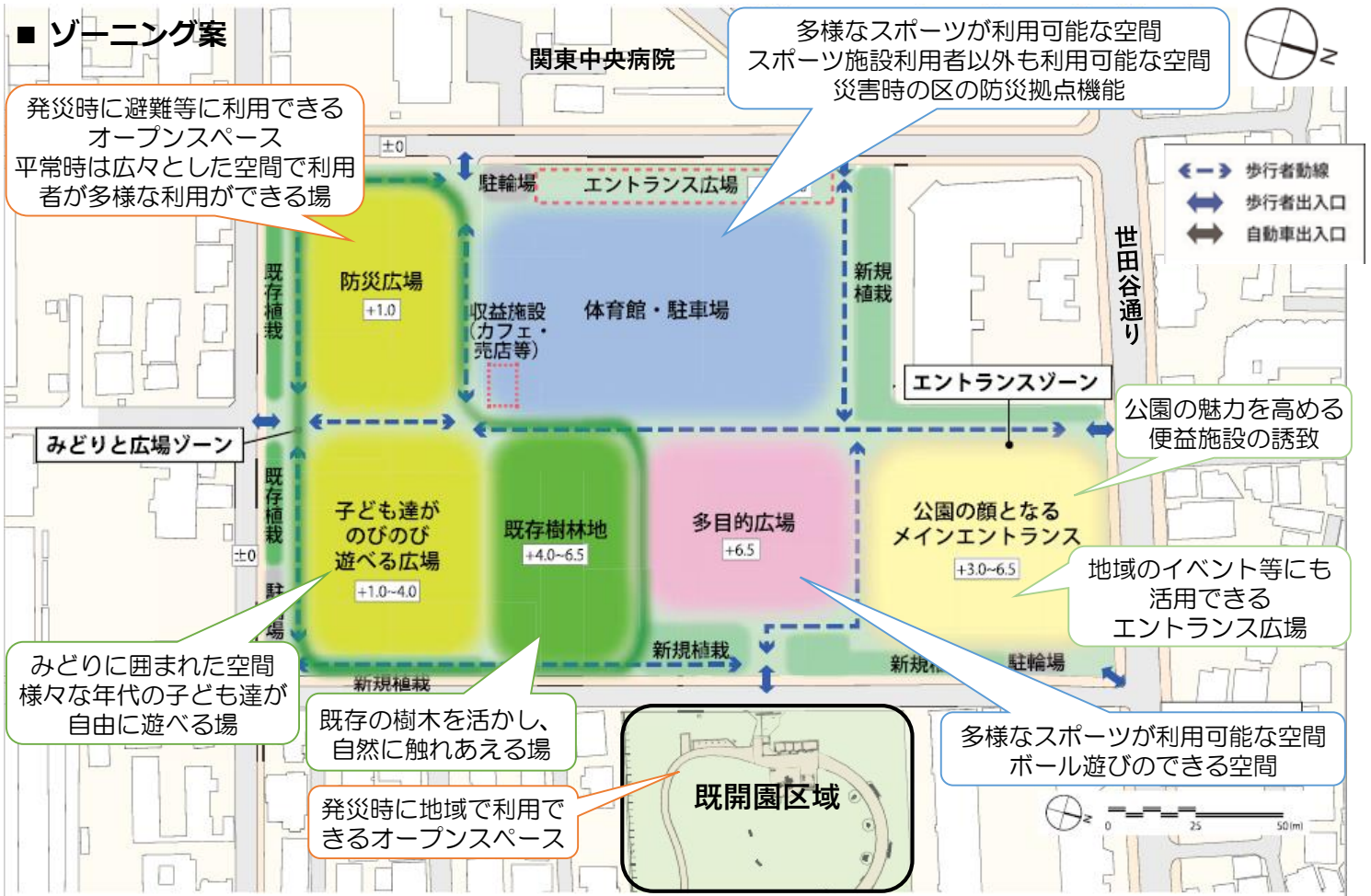
- 基本構想の基本方針を踏まえ、以下の3つの要素を調和・連携させる。
 - ①災害時を想定した利活用や利用者の安全、治安維持など、誰もが安心して利用できる公園づくり
 - ②みどりの保全・創出、健康増進、レクリエーション・遊びの場、コミュニティ形成に資するみどりの質の向上
 - ③スポーツの場の整備やパラスポーツの推進を通じた生涯スポーツ社会の実現を体現する公園・スポーツ施設
- 計画地が、良好な住環境を保護する中高層住宅地であり周辺が閑静な住宅地であることや、「上用賀四丁目地区地区計画」の土地利用方針である公園と住宅が調和した地区の形成に配慮する。
- 緊急輸送道路（世田谷通り）に接することを踏まえ、区の防災拠点としての機能を備えることを検討する。

施設配置の考え方

- <みどりと広場>
 - 計画地東側の既存樹林地を保全し、既存の樹木を活かした自然に触れあえる場や緑の中で憩える空間とする。
 - 既存樹林地から南側に連続した広いオープンスペースを確保し、子どもたちが遊べる空間、防災活動に利用できる広場を確保する。
- <メインエントランス>
 - 幹線道路である世田谷通り側に公園のメインエントランスとして広場を設け、公園の魅力を高める便益施設の設置や地域のイベント等にも活用できる空間を創出する。
- <体育館>
 - 公園とスポーツ施設の一体的な利用や災害時の体育館と防災広場、関東中央病院との連携を考慮するとともに、近隣への影響にも配慮し、計画地の西側（関東中央病院側）に配置する。
 - 建物高さを抑えることによる街並み・公園全体との調和や、近隣への圧迫感への配慮、平時と災害時の機能の両立のため、地下化も含め検討する。
- <多目的広場>
 - 体育館との一体的な管理を考慮し、体育館の近くに配置する。
 - 近隣への騒音対策を講じる。
- <駐車場>
 - スポーツ施設における想定必要台数から、50台程度とする。
 - みどりの創出やパラスポーツ推進の観点、車いす利用者等が移動しやすい工夫を行うことや近隣住環境への配慮から、地下駐車場とすることを検討する。

基本計画(骨子)

■ ゾーニング案



防災・減災機能

大規模備蓄倉庫や災害時の物資集積場所、ボランティア等の活動拠点等、区の防災拠点としての機能を検討する。

夜間の安全管理

夜間の安全・治安維持対策を講じる。
(検討する内容:巡回警備や照明配置等)

周辺道路の安全対策

既開園区域と拡張区域の間の道路の安全な横断など、公園の利用上、必要な箇所の安全対策について、交通管理者と協議を行う。

◆ 整備・運営手法

世田谷区公共施設等総合管理計画に基づき、官民連携手法の検討を行う。基本計画の素案がまとまった段階で、事業費の試算および民間事業者へのサウンディング調査を実施し、区のスポーツ推進施策との整合を図りながら、定量的・定性的な評価を行った上で事業手法を決定する。

◆ 都市計画の位置づけ

今後、スポーツ施設整備に向けて特別用途地区として条例で指定することによる用途地域の規制緩和の手法について検討する。

これまでの検討状況の詳細は世田谷区ホームページに掲載しています。「上用賀公園拡張整備に関するまとめ」

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/bunka/003/002/d00198744.html>

ホーム>目次から探す>文化・スポーツ・生涯学習>スポーツ・レクリエーション>スポーツ施設一覧>上用賀公園拡張整備に関するまとめ



上用賀公園拡張

検索

暫定開放に向けた整備工事のおしらせ

本整備が始まるまでの間、計画地の一部を広場として暫定的に開放します。そのための整備工事を令和5年2月下旬頃から実施します。



仮整備の内容

- ・計画地の一部について、安全に利用ができるよう整地(ダスト舗装)し、ネットフェンス等を設置します。
- ※整備面積約1,800㎡(広場部分約1,400㎡、その他通路等約400㎡)
- ・本整備までの暫定的な開放であるため、既存の出入り口や舗装通路などを活かした簡易的な整備を行います。

今後のスケジュール (予定)

- ・令和5年2月下旬～6月 整備工事
- ・令和5年7月頃～ 暫定開放開始
- ※暫定開放期間は、本整備工事までの約2年間程度を予定しています。

運用イメージ (予定)

- ・球技やボール遊びができる広場とします。
- ・基本は自由開放とします。
- ・一部、団体利用枠を設ける予定です。
- ※今回の整備では照明設備を設置しないため、安全管理上、夜間は閉鎖します。

現況



主な整備施設のイメージ



今後の事業スケジュール (予定)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
官民連携手法の場合(※)	基本計画策定 事業手法確定	事業者選定準備・公募	設計・工事	設計・工事	設計・工事	設計・工事	設計・工事	開設
従来手法の場合								

※ 上用賀公園拡張事業では、公園サービスの向上等を目的に官民連携による事業手法の導入について検討を進めています。今後、民間事業者へのヒアリング等詳細な調査を実施し、導入の可否を決定していきます。

お問い合わせ

● スポーツ施設、意見交換会に関すること

世田谷区スポーツ推進部スポーツ施設課 (〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27)
 担当：中村、稲嶺、小倉 電話：03-5432-2744 FAX：03-5432-3080

● 公園施設に関すること

世田谷区みどり33推進担当部みどり政策課 (〒158-0094 世田谷区玉川1-20-1)
 担当：土屋、黒沼、永翁ながおさ 電話：03-6432-7903 FAX：03-6432-7989